平成23年度 事業評価(事業活動記録)

事業No. 513

政策体系	33 事業分類	ハード事業	所管部局	土木建築部 道路河川課				
会 計	一般会計	科 目 8.	土木費 - 2.道	路橋 - 3. 道路橋 明繰				
事 業 名	道路新設改良事業							
細事業名	西田池上線							
		=a	加工工作出来	土木建筑郊 道蚁河川钾	上腔 郭			

評価表作成者 | 土木建築部 直路河川課 庁野 誠

1. 事業の概要

道路改良(橋梁架設) 延長 22.9m(橋長) 幅員 4m

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

効率的で効果的な土木行政を確立する。

②事業を実施する必要性

地域の利用度が高い重要な生活道路で通学路でもある橋梁であるが、老朽化が著しい状況であり、通学等歩行者の安全を確保する必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				43,200			
うち一般職・嘱託職・臨時職の 給与および共済費等		千円				0			
財	使用料・手数料等	千円				0			
源	国・府支出金	千円				0			
内	地 方 債	千円				0			
訳	一 般 財 源	千円				43,200			
職員等の従事人員		人/年	I			0.50			
人	件費	千円				3,660			
事	業費総額	千円				46,860			

4. 主な事業費の内訳

工事請負費 40,409,700円 補償金 2,790,000円

5. 事業結果の概要

橋梁下部工 1件 橋梁上部工 1件 水道移設補償 1件

[※]事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。 ※千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

6.活動の詳細

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

道路改良事業については「総合振興計画・実施計画」に基づき事業執行して進捗を図っており、今後も計画路線が早期に完成できるよう効果的で経済的な手法を精査しながら進めていきたい。また、「実施計画」については計画路線やその優先順位など毎年度見直しをしながら事業展開していくこととしている。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

■平成21年度の所属長評価